

## 数理物質科学研究科 物質・材料工学専攻 学位論文（博士）審査基準

### （審査体制）

#### ① 論文審査委員会の構成

主査1名及び副査3名以上より構成される。

#### ② 審査手順

学位論文を受理する前に、研究科各専攻において、予備審査を行い学位論文提出の可否を決定する。

論文審査委員会では、論文審査及び最終試験を行う。

### （評価項目）

① 国際的な水準に鑑みて、研究内容が学術的あるいは社会的に重要な意義を有しているか。また、その一部が国際的学術誌で公開されているか。

② 当該研究に関して、国内外の先行研究が包括的に調査され、その研究背景に照らして、新規性または独創性が認められるか。

③ 研究手法が、定性性、定量性、再現性の観点から適切であるか。得られた結果に関する議論が論理的、客観的になされ、学術的あるいは社会的に重要な結論が導かれているか。

④ 博士学位論文として、適切な文章構成、図表作成、文献引用がなされているか。

### （評価基準）

上記の評価項目すべてを満たす学位申請論文を、最終試験を経た上で、博士論文として合格とする。